

医療分野の情報化の進展を踏まえ、医療機関内及び医療機関間等でやりとりされる様々なメッセージや書類等の標準化に対応することを目的とする（平成17年8月から開催）

検討内容

- ・厚生労働省標準規格の更新
- ・保健医療情報分野の標準化推進に係る事項
- ・その他の保健医療情報を扱うシステムの標準化に関する事項 等

構成員

平成28年3月1日 現在

石川 法也	日本医師会常任理事
◎舛添 耕彦	東京大学大学院医学系研究科医療情報経済学分野教授
舛原 哲	筑波大学医学医療系教授
矢道 鑑太	日本病院会 副会長
船井 公二	国立看護大学校准教授
北澤 成之	日本画像医療システム工業会医用画像システム部会長
朱村 通男	浜松医科大学医学部附属病院医療情報部教授
小泉 敏幸	日本歯科医師会常務理事
吉地 明	岡山大学病院医療情報部教授
近藤 覚華	秋田大学大学院医学系研究科医療情報学講座教授
鷹 博志	帝京大学医療情報システム研究センター教授
田尻 素典	日本薬剤師会常務理事
岸島 直樹	九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター教授
八木 春行	保健医療福祉情報システム工業会標準化推進部会担当運営幹事
山上 浩志	医療情報システム開発センター標準化推進部長
山本 隆一	医療情報標準化推進(HELICS)協議会会长

※◎は座長

主な成果

- ・「厚生労働省標準規格について提言」（平成22年1月）
→標準化推進の上で推奨される規格について提言
- ・「厚生労働省標準規格」について追加・更新（平成23年11月、平成24年3月、平成28年3月）
→標準化推進の上で推奨される規格について追加・更新
- ・作業班設置を承認

厚生労働行政の幅広い分野において、厚労省内の統一を図りつつ迅速に取り組み、分野を超えた標準化・情報連携を進めるため、平成23年7月より、医政局から政策統括官（社会保障担当）に移管された。

保健医療情報分野の「標準規格」の整備・普及推進までの流れ

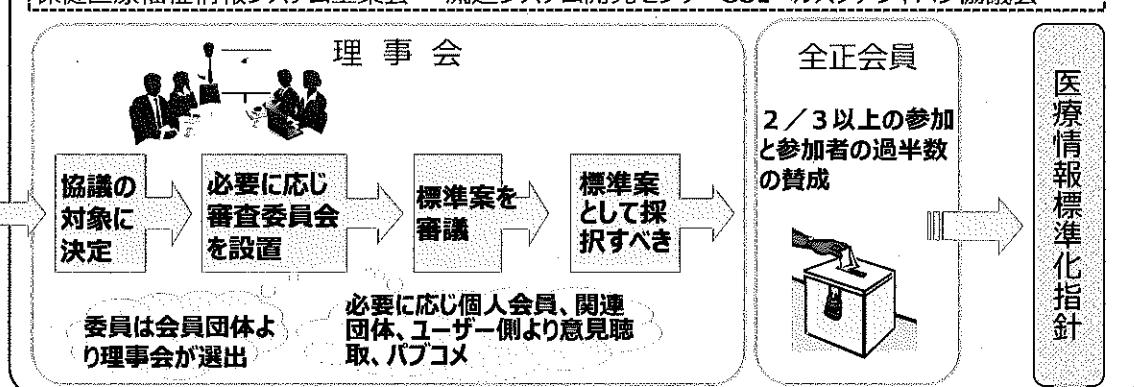
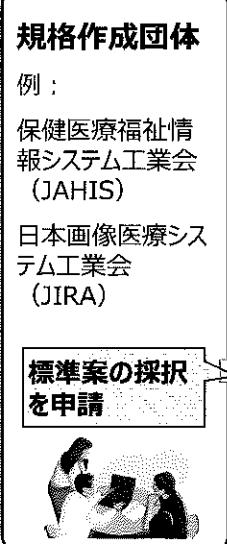
保健医療情報分野の学会や事業者等の各種規格作成団体等が参画する民間団体「医療情報標準化推進協議会」が合意した指針について、厚生労働省で「標準規格」として認定し、普及を推進している（産官学が協力して標準化を推進）。

医療情報標準化推進協議会（HELICS協議会）

HEalth Information and Communication Standards Board

会員（2015年10月現在：2001年5月設立）

医療情報システム開発センター 日本医学放射線学会 日本医療情報学会 日本HL7協会
 日本画像医療システム工業会 日本放射線腫瘍学会 日本放射線技術学会 日本IHE協会
 保健医療福祉情報システム工業会 流通システム開発センターGS1ヘルスケアジャパン協議会



保健医療情報標準化会議（厚生労働省政策統括官のもとに設置）
 保健医療情報分野の標準規格として認めるべき規格を厚生労働省へ提言

厚生労働省が「厚生労働省標準規格」として普及を推進